

流域治水アンバサダーと作る！マイ・タイムライン講習会を開催 ～住民一人ひとりが安全に避難するための取り組み～

R7. 2. 10

○大和川河川事務所は、大阪市住吉区役所との共催により、大和川沿川で特に人口や資産が集中し、ひとたび大和川で氾濫が発生すると甚大な被害が発生してしまう大阪市住吉区にお住まいの住民を対象に、マイ・タイムライン講習会を開催しました。

○講師には流域治水アンバサダーの奈良岡 希実子氏（気象予報士）、澤 麻美氏（気象予報士）をお招きし、マイ・タイムライン作成方法や最近の気象災害や情報の活用方法を講演していただきました。

開催概要

【日 時】 令和7年2月1日(土)14時～16時
 【場 所】 大阪市住吉区役所
 【講 師】 気象予報士 奈良岡 希実子氏
 気象予報士 澤 麻美氏
 【参 加 者】 住吉区民 74名
 【実施内容】 ①近年の気象災害と情報の活用について
 ②マイ・タイムラインの作成について
 ③質疑応答



奈良岡キャスター



澤キャスター



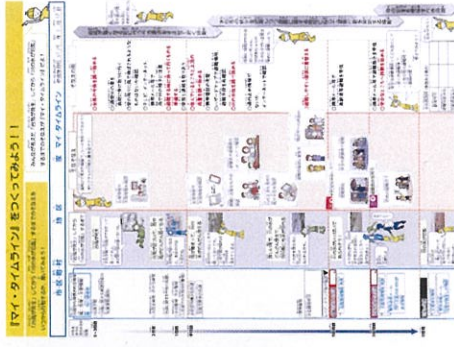
橘 住吉区長



参加者の感想

- ・ マイ・タイムラインは、具体的にどう行動することが良いかわかったと思う。
- ・ マイ・タイムラインを作成することで、前もっての順番が整理でき、避難行動を起しやす。
- ・ 高齢者が同居しており、今回の講習会により改めて考えることができた。
- ・ 避難など家族内で共有することにより、家族お互いが最低限自分を守ることができるよう、家族や近所の方などにマイ・タイムラインの作成を勧めたい。
- ・ 気象予報士(水害の専門家)がスクリーンによる解説してくれて、図とトークで理解ができた。

マイ・タイムライン検討ツール
「逃げキッド」



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 大和川河川事務所 流域治水課
 〒582-0009
 大阪府柏原市大正2丁目10番8号
 TEL 072-971-1381 (代表)



住吉区マイ・タイムライン講習会

アンケート結果

■講習会実施概要

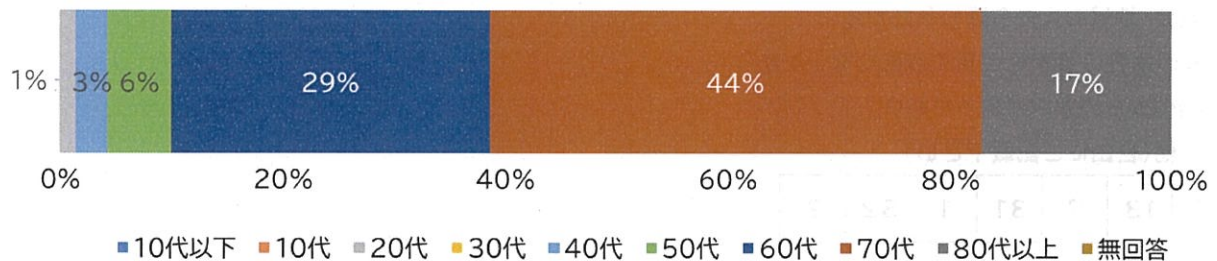
- ・日時:2025年2月1日(土) 14:00~16:00
- ・申込者数:90名
- ・アンケート回答者数:70名

■住まい

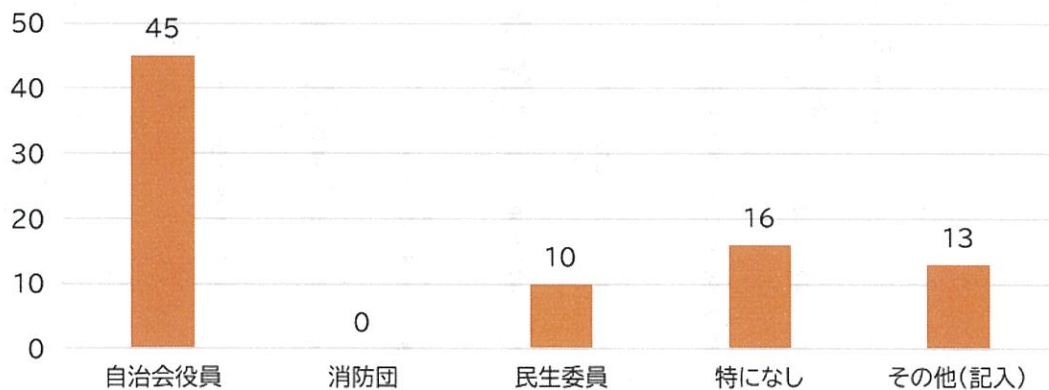
依羅	苅田	住吉	庭井東
遠里小野	苅田南	住吉連合	殿辻
我孫子	苅田北	清水丘	東粉浜
我孫子東	山之内	長居	南住吉
			墨江

■年齢(10代/20代/30代/40代/50代/60代/70代/80代以上/無回答)

0	0	1	0	2	4	20	31	12	0
---	---	---	---	---	---	----	----	----	---



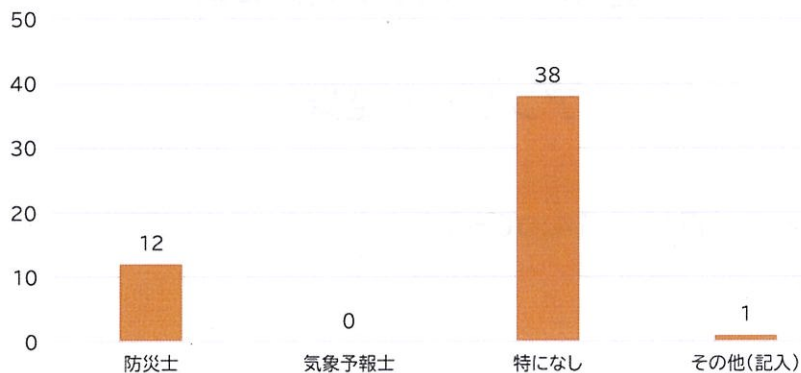
■地域での役割(複数回答)



【その他内訳】

防災リーダー	防災リーダー	防災リーダー	女性部長	女性部長	防災リーダー
防災リーダー	防災リーダー	防災リーダー	町会役員	町会会長	女性部長
町会役員					

■防災関係の持っている資格(複数回答)



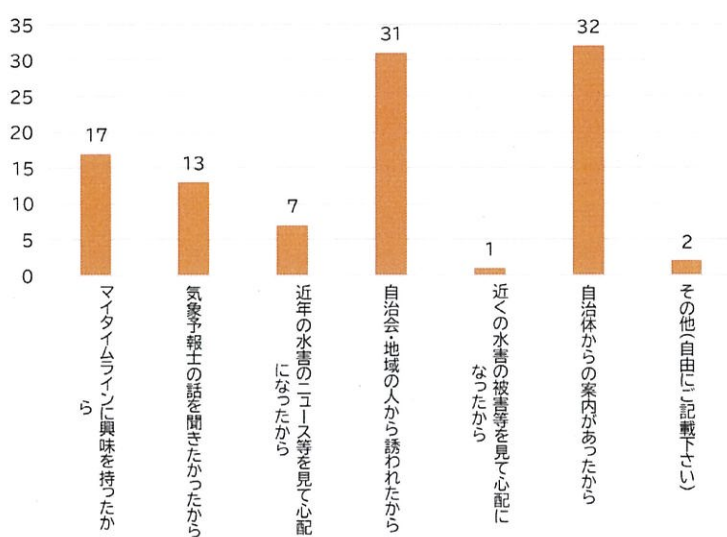
【その他内訳】

防災管理者

1. マイ・タイムラインの講習会に参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答有り)

- ☐ マイ・タイムラインに興味を持ったから
- ☐ 気象予報士の話を聞いたかったから
- ☐ 近年の水害のニュース等を見て心配になったから
- ☐ 自治会・地域の人から誘われたから
- ☐ 近くの水害の被害等を見て心配になったから
- ☐ 自治体からの案内があったから
- ☐ その他(自由にご記載下さい)

17	13	7	31	1	32	2
----	----	---	----	---	----	---



【1.その他(自由にご記載下さい)】

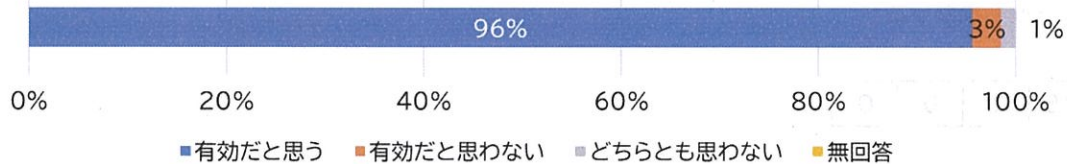
振興町会の会長をしているため、また防災でもあるから

マイ・タイムラインの作成を教えてもらってよかったから

2. 水害からの逃げ遅れゼロに向けて、マイ・タイムラインは有効だと思いますか。

- ☐ 有効だと思う
☐ 有効だと思わない
☐ どちらとも思わない
☐ 無回答

65	2	1	0
----	---	---	---



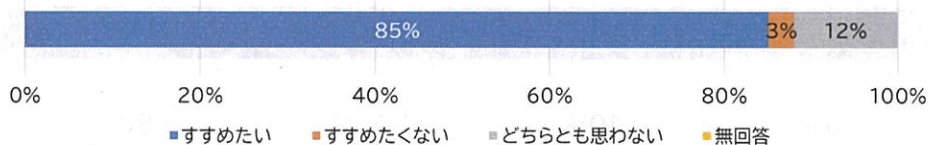
【2.理由】

情報が多いことは良いところと悪いところがあると思う。何が重要か伝えた方が良いと思う	イメージのトレーニングに良いと思う
南海トラフ地震が実際にどれほどの被害をもたらすか想像できないから	「備える」という考え方はこのとおりだと思う。ただ「マイ(個人)」だけのことではないと思ってしまいう
よりよく自分の行動を考えることができるので	具体的にどう行動することが良いのかわかると思う
事前のシミュレーションは大切だと思う	レベル3で避難を開始する
心の備え	マイ・タイムラインは自分のためになる、自助共助公助
前もっての順番で、頭の隅にあると行動に起こしやすい	重要性の再確認
気づいていない事を教えていただき、勉強になりました	自分の住んでいる所の避難所等を知っておく事等
段階的に行動をとることができよかった	早目に避難する
事前準備～避難までの大切さ	学んで思った
娘が庭井に住んでいるため	自地域の災害状況を知ることは我が身を守る、命を守るのが第一である。自助。

3. 家族・近所・友人にもマイ・タイムラインの作成をすすめたいと思いますか。

- ☐ すすめたい
☐ すすめたくない
☐ どちらとも思わない
☐ 無回答

57	2	8	0
----	---	---	---



【3.理由】

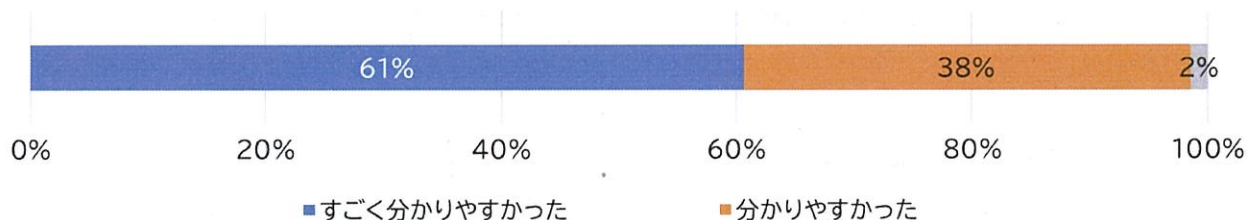
皆、危機管理能力が低いので実際に起こらないとわからない人たちがばかりなので、進めてもピンとこないと思う	作成をすることで考えたのが良かった
防災行動を考えるうえで明確になると思います	娘が庭井に住んでいるため
シールを貼る作業が楽しかったし、身に付いたと思う	情報を伝えたい
どうしたら安全な避難ができるか考える必要がある	避難など家族内で共有することにより、家族お互いが最低限自分を守ることができる
水害に対する切迫感が低い	家族にすすめたい
家族で話し合うのも良い機会でもよかった	現状を理解してもらえないのではないかと
改めてしっかり準備しなければいけないと思いました	自分の住んでいる所の避難所等を知っておく事等
息子家族も子供が小さいので早目の準備は大事だと思います	家族、近所情報共有する

心に残った話を伝えたい	ためになる
1人1人が一歩進んでほしい	資料等は役所から自治会に配布していただきたい

4. 気象予報士(水害の専門家)による講習会の内容は分かりやすかったですか

- ☐ すごく分かりやすかった
☐ やや分かりやすかった
☐ 一部分からなかった
☐ まったく分からなかった
☐ 無回答

40	25	1	0	0
----	----	---	---	---



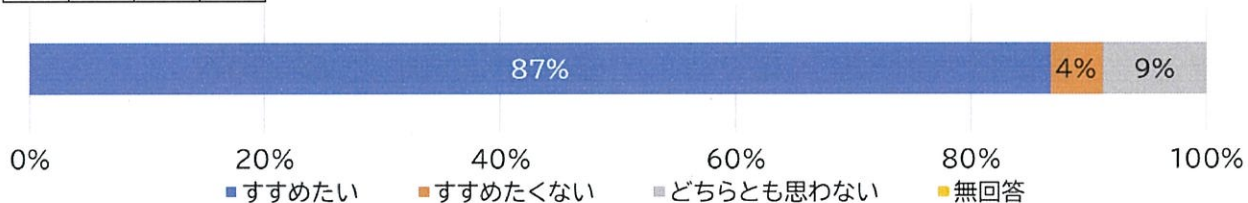
【4.理由】

住吉区は大和川が近いので、水位を事前に知っておくことはとても大事な事だと思ったから	気象予報士さんのプロの教え方が良かったと思います。
わかりやすい声で聞きやすかった	実際に実技をしながら作成したので、分かりやすかった
自分の置かれている状態がよくわかった	丁寧な説明でした
地震の話が多い中、水害の話が詳しく聞けてよかった	スクリーンによる解説で、図とトークで理解ができた
テレビのdがわかった	

5. 気象予報士(水の専門家)による講習会を家族・近所・友人にも勧めたいと思いますか。

- ☐ すすめたい
☐ すすめたくない
☐ どちらとも思わない
☐ 無回答

59	3	6	0
----	---	---	---

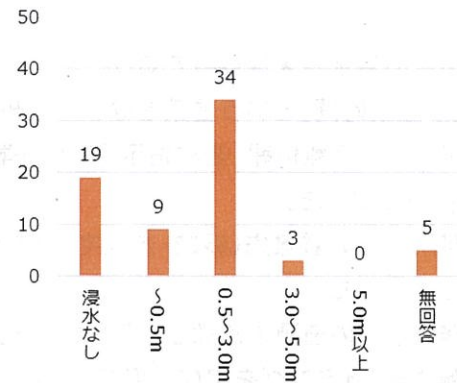


6. 講習会で検討した場所や建物の水害リスクを教えてください。

【浸水深】

- ☐ 浸水なし
☐ ~0.5m
☐ 0.5~3.0m
☐ 3.0~5.0m
☐ 5.0m 以上
☐ 無回答

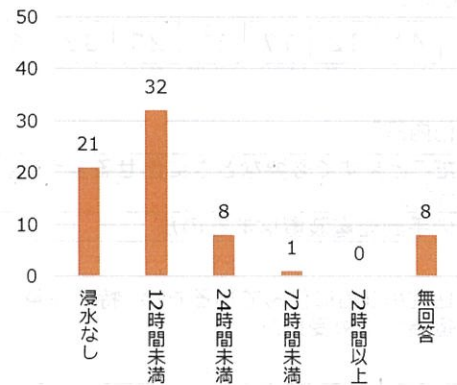
19	9	34	3	0	5
----	---	----	---	---	---



【浸水継続時間】

- ☐ 浸水なし
☐ 12 時間未満
☐ 24 時間未満
☐ 72 時間未満
☐ 72 時間以上
☐ 無回答

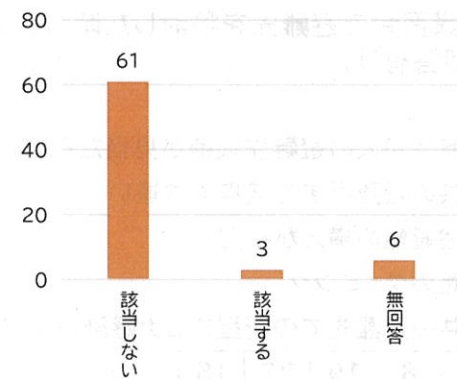
21	32	8	1	0	8
----	----	---	---	---	---



【家屋倒壊等反乱想定区域】

- ☐ 該当しない
☐ 該当する
☐ 無回答

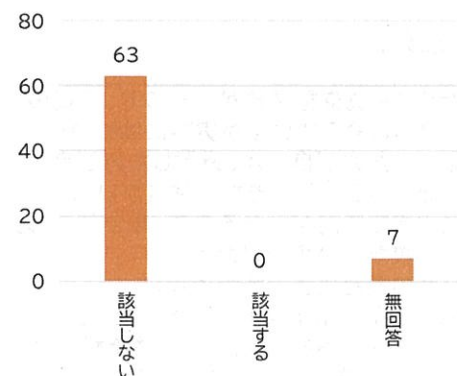
61	3	6
----	---	---



【土砂災害警戒区域等】

- ☐ 該当しない
☐ 該当する
☐ 無回答

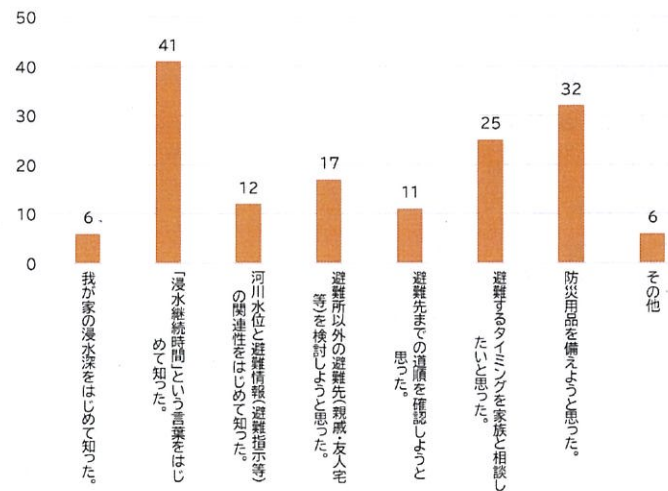
63	0	7
----	---	---



7. 今回の講習会を受けて、「知ったこと」「気づいたこと」「考えたこと」を教えてください。(複数回答有り)

- ☐ 我が家の浸水深をはじめて知った。
☐ 「浸水継続時間」という言葉をはじめて知った。
☐ 河川水位と避難情報(避難指示等)の関連性を
はじめて知った。
☐ 避難所以外の避難先(親戚・友人宅等)を検討し
ようと思った。
☐ 避難先までの道順を確認しようと思った。
☐ 避難するタイミングを家族と相談したいと思っ
た。
☐ 防災用品を備えようと思った。
☐ その他

6	41	12	17	11	25	32	6
---	----	----	----	----	----	----	---



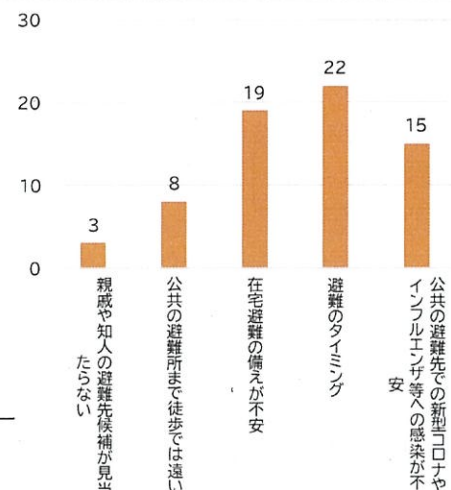
【その他内訳】

学んだことをすぐ必要なときに出せるように整理しようと思った。	防災意識を持ちたい。
携帯の手動充電装置はあるのか	地域の方々にマイ・タイムラインを徹底したい
市営住宅の9階に住んでいるため、特に注意はしないが防災担当のため受けた	水の都と伝えられた、大阪全域が低地帯である。もともと水に弱い地域である。以前は、ジェーン台風等で大阪が浸水した。大阪湾の水門や排水設備の設置、一時的に貯水する地下施設も設置された。以前から比べると、水への対策は大きく進んでいる。

8. 講習会で避難先を検討した時、困ったことや疑問に思ったことがあれば教えてください。(複数回答有り)

- ☐ 親戚や知人の避難先候補が見当たらない
☐ 公共の避難所まで徒歩では遠い
☐ 在宅避難の備えが不安
☐ 避難のタイミング
☐ 公共の避難先での新型コロナ感染が不安

3	8	19	22	15
---	---	----	----	----



【8.ご意見】

- ・ 近くに視覚支援学校があるので、住民のほとんどがそこに避難したら良いと考えているが実際にはわからない
- ・ 家にいた方が良いか、避難した方が良いかの判断が迷う
- ・ 避難することができない家族がいる場合の対処をどうするか
- ・ 浸水まで時間がかかるので、車で移動も良いとのこと安心した
- ・ 中学校が近いので良かった
- ・ 公共の避難先まで徒歩で遠い
- ・ 現在2時避難所(苅田小学校)へあびこ筋通りを越えて行くが、高齢者が多く、安全面で課題がある。第1次公共避難(第1集会所)からですと、我孫子中学校が近くにあり、安全面でも良である。<移動時間>

9. 避難先の選定、避難方法や情報の入手方法、避難時の備えなど、水害に関して心配なことや講習会でもっとここが聞きたかったことなどがあれば教えて下さい。その他、感想・意見などをご自由にご記載ください。

- ・ 近所でも大雨の時は溝が溢れたり、内水氾濫が心配
- ・ 家に帰ってマイ・タイムラインについて話し合いたいと思っています。いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 住んでいる地域の人と日常から声のかけ合いが大切だと思います
- ・ 今後もこういうレクチャーをしてほしい
- ・ 高齢者が同居していますので、改めて考えることができました。ありがとうございました。
- ・ 災害時の区役所はどう対応しているのかどうか
- ・ 「講習会」がどちらかというと、参加される方はほとんどが高齢者である。地域の若い世代への「講習会」の開催を希望します。

